



▲チップ道 除伐した木々をチップに粉碎して敷き詰めた散策路。ランニングするには膝に負担がかからないと好評です。



▲ビートルズベッド 軽トラックの荷台13杯分の落ち葉を集めて、ほぼ満杯になりました。

そのほか、里山の資源は公園の環境づくりにも活かされています。観察の森の一角にあるコナラ林を「カブトムシの森」にしようという取組みもそのひとつです。12月、舞い散った落ち葉をかき集めて堆積させてつくるのは、ビートルズベッドです。カブトムシが産卵するための腐葉土をつくっています。

モリメイトの芝田香象さんによると「自然のカブトムシを観察できれば、来園者に喜んでもらえるのでは」という想いから始めたそうです。落ち葉かきは大変な作業ですが、散策路もきれいに掃除されるので一石二鳥です。



▲上野森林公園に忍者参上！

モリメイトのみなさんは「森の中で本気で遊ぼう！」という趣旨通り、活発に活動されています。丸木橋の設置やマツタケ山の再生など、森の中に入るのがわくわくするような楽しいアイデアを次々と生み出しています。

4月からは公園内に忍者コースも設置される予定です。里山を活かしたおもしろい仕掛けが満載で、初級「古池コース」・中級「忍びの森コース」・上級「奥の細道コース」の3コースがあります。見事クリアした人には「忍者心得帳」が進呈されます。

広大な敷地の公園管理は、公園職員6名とボランティアのみなさんの協働によって、日常的に行われています。こうして豊かな里山の自然環境が維持されているからこそ、森林公園では四季を通じて様々な植物を楽しんだり、時には希少な生き物に出会うこともできるのです。

これから樹木の新緑がまぶしい季節を迎え、花の公園へと変化していきます。職員の坂上さんからは「ハルリンドウやコバノミツバツツジ、ヤマザクラなどが咲きますよ」と春の森林公園の見どころを教えてくださいました。

この春、みなさんも上野森林公園へ出掛けてみてはいかがでしょうか。三重県環境学習情報センターでは、上野森林公園をフィールドとした環境講座を以下のように開催予定です。こちらにもご参加をお待ちしています！



写真提供 三重県上野森林公園

上野森林公園へ行こう！

講座のご案内

両講座参加費：無料

申込期間
4/13(金)～
5/4(金)
先着順
で受付

野鳥観察会～春編～

日時 5/13(日)
9:30～12:00

募集人数 15名

カワセミ、エナガ、イカル、ウグイスなど…上野森林公園を散策しながら野鳥を観察しよう！

※雨天の場合は室内でお話となります

お問合せ・申込み 三重県上野森林公園
Tel:0595-22-2150 E-mail:muenofp@e-net.or.jp
ホームページ:http://www.e-net.or.jp/user/muenofp/



スキルアップ講座 樹木医の視点で木を観てみよう

日時 6/2(土) 10:00～12:30

講師 樹木医 小田 麻代氏
(三重県上野森林公園 職員)

募集人数 15名

講義 木や森に関することや、木を樹木医の視点でみるための基礎的なお話

実習 木の観察をしたり、カルテを書いたりします

お問合せ・申込み 三重県環境学習情報センター
Tel:059-329-2000 E-mail:info@eco-mie.com
ホームページ:http://www.eco-mie.com

申込締切
5/15(火)

